

2026年3月3日

# 京急電鉄が2026年台湾観光貢献賞を受賞しました！

京浜急行電鉄株式会社（本社：横浜市西区，社長：川俣 幸宏，以下 京急電鉄）は、「2026年台湾観光貢献賞」を受賞いたしました。「台湾観光貢献賞」は，交通部観光署（所在地：台湾台北市，以下 台湾観光庁）が1年を通じて台湾観光に貢献した企業等を選定し，授与するもので，2026年3月2日（月）に台北にて授与式が開催されました。京急電鉄は，2018年の受賞に続き2度目の受賞となります。



授賞式の様子

京急電鉄では，2015年2月に，国営台湾鉄路股份有限公司（本社：台湾台北市，以下 台鉄）と友好鉄道協定を締結し，以後，日本・台湾の新たな魅力を発見していただく取り組みを実施してきました。

今回は，日台鉄道交流を中心とした観光分野における双方向交流の促進の取り組みが評価され，受賞に至りました。

- 2016年2月～現在まで 羽田空港第3ターミナル駅構内に台湾の魅力を伝えるPRパネルを台湾観光庁と連携して設置，展示替えをしながら現在まで継続しています。
- 2024年6月～9月 京急線で台湾観光特別ラッピング電車「ビビビビ！台湾号」を運行し，運行終了後は同じデザインと車両イメージで台鉄でも運行されたほか，各種コンクールで賞を受賞し，国内外で高く評価されました。
- 2025年11月 友好鉄道協定締結10周年を記念し，特別ラッピング電車「赤い電車で台湾へ！台鉄×京急10周年記念号」を運行しました。

今後も，京急電鉄は台湾のみなさまとの連携を通じて，日本・台湾相互の観光交流人口の拡大に取り組んでまいります。詳細は別紙のとおりです。

## これまでの日台相互観光交流人口拡大の取り組みについて

### ・「ビビビビ！台湾号」運行について

台湾観光特別ラッピング電車「ビビビビ！台湾号」は、車体側面に「台湾」の文字をデザインした目を引く外観，車内では車両ごとにパイナップル，茶葉，蘭という台湾を代表するアイテムを用い台湾の文字を芸術的に表現しました。それぞれの車体に組み合わせた台湾の植物や台湾各地の風景を通じて，同電車の利用者に都会の慌ただしい生活から離れ，癒しを感じ，そして旅情をかきたてられる空間を提供しました。

2024年に京急線で運行終了後，京急電鉄の協力のもと，台鉄と台湾観光庁の連携により，同じデザインと車両イメージで台鉄・宜蘭線区間でも運行され，日台相互の観光交流にも寄与しました。

#### 1. 運行日

(1) 京急線：2024年6月7日～9月28日



(2) 台鉄・宜蘭線区間：2025年7月4日～2025年12月31日



#### 2. 各種コンクールでの受賞について

京急線で運行された台湾観光特別ラッピング電車「ビビビビ！台湾号」は，各種コンクールで賞を受賞しています。

(1) 東京屋外広告コンクール

「第14回東京屋外広告コンクール」にて，「第4部門公益社団法人 東京屋外広告協会 会長賞」を受賞しました。

(2) Type Directors Club (TDC)

世界的に権威あるタイポグラフィ団体「Type Directors Club (TDC)」主催の「TDCアワード」におい

て、ラッピング電車を飾ったパイナップル、茶葉、蘭といった台湾を象徴するアイテムを用いた「台湾」の文字デザインが「TDC71 Competition Winners」作品として選出・受賞しました。

### ・台鉄との友好鉄道協定について

2015年2月 台鉄と京急電鉄が、両社沿線の利用者拡大をめざし2015年2月26日（木）に「友好鉄道協定」を締結しました。

2016年2月 羽田空港第3ターミナル駅構内に台湾の魅力を伝えるPRパネルを台湾観光庁と連携して設置、以降、数回展示替えを実施し現在まで継続。  
友好鉄道協定を記念したラッピング電車を運行。



展示スペース



ラッピング電車

- 2017年1月 西武鉄道・東武鉄道と台鉄との4社合同で「日台縦断！鉄道スタンプラリー」を実施
- 2018年3月 台湾観光局（現・台湾観光庁）が京急電鉄に「2018 台湾観光貢献賞」を授与
- 2018年6月 台湾・台北駅で「日本の観光・物産展 2018」における日本旅行ブース共同出展
- 2024年2月 台湾観光庁が京急電鉄原田一之取締役会長に「台湾観光特別貢献奨」を授与
- 2025年2月 10周年イヤーを記念した取り組みを開始
- 2025年6月 10回台湾鐵路弁当節に出展
- 2025年11月 「赤い電車で台湾へ！京急×台鉄10周年記念号」運行

### ・「赤い電車で台湾へ！京急×台鉄10周年記念号」について

京急電鉄と台鉄の友好鉄道協定締結10周年を記念して、京急電鉄と台鉄、台湾観光庁が連携し2025年11月3日（月・祝）～2026年1月6日（火）にかけて京急線で運行しました。

車体側面に3者のキャラクター（京急電鉄：けいきゅん、台鉄：テル・ハナちゃん、台湾観光庁：オーベア）をデザインしたかわいらしい目を引く外観に、車内は台湾と京急沿線の観光名所のビジュアルデザインのポスターでジャックされた、羽田空港をつなぐ京急線ならではの台湾と京急沿線へお出かけるモチベーションを高めるデザインです。

